

開催日時

平成 25 年 2 月 22 日 (金) 16:30-18:00

場所

JCN日野ケーブルテレビ 会議室

出席者

番組審議会 : 市川委員、谷委員、鷹取委員、土方委員、荻原委員、齋藤委員、

欠席 : 中嶋委員

会社代表 : 宮崎社長、松倉取締役 (事務局 放送部室橋)

JCN代表 : 東京西エリア制作室 荻野室長

配布資料

- 1) 加入世帯数の現状と今後の営業方針
- 2) コミュニティチャンネル「JCN日野チャンネル」について
- 3) 多チャンネルサービスについて
- 4) 「にっぽんケーブルチャンネル」について
- 5) Smart TV Box デモンストレーション

本議題に入る前に、宮崎社長より、ケーブルテレビ放送の発展と普及に日頃からご支援を頂いている委員の皆様へ感謝の言葉が述べられた。

また、トピックスとして 2 点挙げられた。

(1)平成 25 年秋、JCNは J:COMと統合する。統合されるとケーブルテレビ業界 50%超の巨大企業になる。大きな企業となっても地域とのつながりは強く持つて行くので、安心してほしい。

(2)昨年 12 月、新 STB「Smart TV Box」を販売開始。生活情報やショッピング、インターネットなど全て 1 つに集約した新しいサービスを開始した。後ほど実際の画面をご覧ください。

続いて松倉取締役より、本日のスケジュールと、委員退任 1 名、会社代表 1 名変更、委員欠席者 1 名が伝えられた。出席が過半数を占めるため、審議会は成立したとの報告があった。

加入世帯数の現状と今後の営業方針

まず始めに、宮崎社長より、資料 1 を元に、会社概要が説明されたほか、JCNグループ使命と経営姿勢が紹介された。

続いて、事業概要として、現在行っている放送サービス、通信、電話の他、月額 525 円で当日中に駆けつける「安心かけつけサポート」、Smart TV Box を用いた新サービス「スマート TV」が紹介された。

加入世帯数の推移として、サービス対象世帯数 (ホームパス) 78,954 世帯の内、2012 年 12 月末現在、多チャンネルサービス 24,491 世帯加入で、加入率 31%、電波障害、共聴再送信を含めると接続率 84.7%となり、全国的なケーブルテレビに較べてもかなり高い接続率であると説明された。

インターネットにおいては、18,986世帯加入、加入率24%、電話サービスについても、14,263世帯加入、加入率18.1%と、日野市の加入率は高く、テレビサービスについては、JCNグループ20局中2位、インターネットは20局中1位、電話サービスは2位と上位を占めている。

最後に、今後の営業方針として、お客様満足度向上のために、お客様サポートの充実、お客様参加型イベントの開催、コンサートご招待を実施した。地域社会活性化のために、デイリーニュースなど地域情報の充実、JCN日野カップ（少年軟式野球、サッカー4年生大会）開催、放送し、活性化に努めた。取引先との信頼向上のために、消費者センターとの定期的な情報交換、個人情報保護の徹底として、プライバシーマーク（Pマーク）取得3回更新していることが報告された。

コミュニティチャンネル「JCN日野チャンネル」について

次に、取締役松倉より資料2を元に、コミュニティチャンネル「JCN日野チャンネル」の今年度の概要が説明された。

現在自主放送レギュラー番組13番組の紹介、自主制作特別番組として、6月の「JCN日野カップ軟式野球大会決勝戦」、7月の「高校野球西東京大会生放送」、その他8月の「よさこい祭りダイジェスト」、9月の「八坂神社例大祭」「講演会 立川断層と地震」、11月「日野市産業まつり生中継」、12月、毎年恒例の「もしもクイズ でんわdeゲット!!」、最後に2月10日に決勝戦があった「JCN日野カップ4年生大会（サッカー）」の放送を3月2日・3日に控えていることが報告された。

また、東京西エリア室制作番組5番組、本部制作番組2番組が紹介された。

多チャンネルサービスについて

引き続き、取締役松倉より資料3を元に、2012年度からのチャンネルラインナップ改編が説明された。

1) 2012年4月よりHD化及び新規導入

ナショナルジオグラフィックチャンネルがHD化、アジアドラマチック★HD新規導入、ジュエリー☆Gem Shopping TVの新規導入

2) 新規導入含むオプションチャンネルHD化

4月から、衛星劇場HD、東映チャンネルHD、MnetHD、KNTVHD、パチンコ★パチスロTV! HDを新規導入

3) 新サービス・プロモーション

JCNスマートテレビ開始、JCN共通プロモーション「松平健さん」起用
新しいコミュニティチャンネル「にっぽんケーブルチャンネル」

東京西エリア制作室室長荻野より、コミュニティチャンネルの2チャンネル化として昨年10月から「にっぽんケーブルチャンネル」（地デジ10ch）を開始。

日本各地のケーブルテレビ局と連携して、全国の局で制作した番組を放送し、地域活性化や連携番組制作を実現するよう、放送している。

番組審議委員より質問、番組に関するご意見、アドバイス

谷委員より

(問)「スマートマックス」の料金、9,450円は現在のサービスに追加になるのか?

→ (齋藤)

料金は現在のほぼスライドと考えていい。

荻原委員より

(問) まずはお礼だが、現在「デイリーひの」のセットの背景に「市制50周年」のロゴを入れていただいている。迅速な対応ありがたい。市としても市の情報は市報では、周知のタイミングが遅く、急ぎの内容は(コミチャンを)見ていただくことが大切。市として進めていきたい。

→ (宮崎)

J:COMと統合はするが、市内接続率84.7%を見込んで、地域貢献の原点に立ちたい。

鷹取委員より

(問) スマートテレビは反応ありそうですか?

→ (宮崎)

電車やテレビで宣伝を始めた。ご訪問して営業をすると、画面が大きくて高齢者の人が触りやすいというお声をいただいている。

(問) 若い人は仕事で昼間は家にいない。家にいる年代にアプローチして見たらどうか。TVは家にいないと見られないものなので。

荻原委員より

(問) テレビの視聴時間も減って、ネットもスマホで見るようになってきている。行政情報をリアルタイムでと思い、市のホームページにアップしても見られない人がまだ多い。(特に高齢者など)平成25年は地域防災計画が実施されるので、メディアとして入り込んでくれたらいい。

→ (宮崎)

タイムリー且つ適切に民放では流せない情報を流していく。

(問) 御社は株式会社なので、利用料を取る「多チャンネルサービス」を見てもらうことも必要だが、「デイリーひの」を見てもらえれば、市の情報、地域のことがわかるようになればいい。

→ (宮崎)

市内の84.7%はつながっているが、多チャンネルサービス提供者も24,000世帯いる。「こんないい番組がある」というアピールになればいい。

(問) 何かあったら11chを見る習慣づけができればいい。

→ (宮崎)

習慣になると嬉しい。

→ (松倉)

コミュニティチャンネルは、子どもや孫が出ている、出られるチャンネル。参加型番組を広げていきたい。

→ (宮崎・松倉)

野球、サッカーをテレビで見ている、「さんぽみち」を見ていると反響をいただいている。

谷委員より

(問) 見てもらうには宣伝が足りないのではないか。

→ (松倉)

見てもらうための努力はしているが、悩みの一つである。

鷹取委員より

(問) 市の各行政機関で行うイベントがたくさんあるが、知っている人は知っているだけ。これに関して

は、同じようなイベントもあるが、ものすごくいい催しがあっても一般市民は知らない人が多い。

→ (荻原委員)

極端な話、この日はここ、この話しはここに聞く、という決めを作ってしまったらいいのではと思う。熱心な人が増えているので、いろんところでいろんな人がやっているの、市では把握しきれない。

(問) 市では年間スケジュールが決まっているのだから、早めに市民に教えてほしい。

→ (荻原委員)

11月2、3、4日で市制50周年行事が予定されている。産業まつりやこどもまつり、スポレクなど、一緒になるとジャンルの抱き合わせで(視点を変えて)いいものができるかもしれない。

→ (荻野)

見てもらって、集まってもらってのコミチャン。国体のPR撮影をする予定。

谷委員より

(問) 面白くない競技を見ても仕方ない。市民が興味を引くようにして。

→ (荻野)

(〇〇決勝戦など) PRしていきたい。

土方委員より

(問) 子どもが出ると見学が多く大変盛り上がる。

(まとめ 松倉) 今後もより良い番組作りが出来ればと思っている。是非ご意見を聞かせていただければ嬉しく思う。